

第 27 回本試験ライティング問題 模範解答例

2017 年 12 月 23 日に行われました、第 27 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】財布について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】財布はほとんどの方が持ち歩いているのではないのでしょうか。

キーワード 1 : ブランド

キーワード 2 : おしゃれ

【模範解答 1】 258 文字

財布はお金を持参して出かけるときに必要なものです。財布の種類には大きく分けて、二つ折り財布と長財布の 2 種類が挙げられます。財布を複数所持することで、デザインやカラーに合わせて普段のファッションの一部として使い分けることが可能です。有名ブランドのものであれば、持っているだけで周囲の人々におしゃれな印象を与えることでしょうか。また、風水では財布を毎年買い替えることで、金運や財力がアップすると言われております。さらには財布の色も風水では重要視されているようです。このように、財布の楽しみ方は目的に応じて様々あると言えます。

【模範解答 2】 289 文字

財布は誰もがお金を持ち歩く際に必要なものではないでしょうか。また財布は今やただお金を持ち歩くだけの道具ではなく、ファッションとしての機能も持ち合わせているようです。例えばポール・スミスやポーターなど、ブランドの財布は今やステータスとして見なされ、若手社会人から経営者まで幅広く人気があります。女性の間

でも、エルメスやルイヴィトンなどのブランドは根強く人気があるといわれています。また、洋服や時計、靴をカッコよく着こなしていても財布が安っぽい物であれば、おしゃれではないと見なされてしまうこともあるようです。そのような風潮もあり、財布に気を遣っている人が多くなっているのでしょうか。

【模範解答 3】 297 文字

ほとんどの方は財布をいつも肌身離さず持ち歩いているのではないのでしょうか。財布を選ぶ際は色や形、大きさなど多くのポイントがあります。特にブランドに強いこだわりを持っている方は多いのではないのでしょうか。ブランドの財布は高価なので、買うのに苦労した方もいるかもしれません。地道に仕事をしてコツコツお金をためてやっと買うことが出来た財布は思い入れの強いものになることでしょうか。また、財布はお金を入れるだけでなく、おしゃれなアイテムの1つでもあり、服やバッグと組み合わせて色を決めたりするのも楽しいかもしれません。色々な基準と照らし合わせながら、長く使える愛着の持てる財布を選んでみてはいかがでしょうか。

【問.2】 カレーについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 カレーは日本を代表する有名な食べ物の1つです。

キーワード1：家庭

キーワード2：スパイス

【模範解答 1】 264 文字

カレーは家庭でも簡単に作ることができ、幅広い年齢の方が好きな食べ物と言えるでしょう。最近はカレー専門店が増えているので、スパイスのみで作った本格的なカレーなども外で気軽に食べることができます。美味しいカレー屋さん、テレビや雑誌、ネットの口コミで知ることができますので、情報誌や口コミサイトを利用してみるのもいいでしょう。また、本格的なカレーを自分で作れるセットも販売されていますので材料から揃える必要はなく、作ることが苦手な方も気軽に試すことができます。カレーの種類は豊富ですので、様々な食べ方を試してみてもいいのでしょうか。

【模範解答 2】 295 文字

カレーはどこの家庭でも出される定番料理であり、日本人であれば一度は食べたことがある料理なのではないのでしょうか。カレーの作り方はじゃがいも、玉ねぎ、人参、鶏肉にカレー粉を加えて煮込むというのが一般的とされています。しかし、最近になってカレー粉の代わりにスパイスを使ってカレーを作る方が増えてきているようです。何種類ものスパイスを使い、本格的なカレーを作る人もいれば、ターメリックパウダーなど、基本的なスパイスのみを使って作る人もいますなど、人によって作り方は様々です。100円ショップなどでもスパイスを買えることから家庭でスパイシーなカレーを作ることのハードルは下がってきていると言えるでしょう。

【模範解答 3】 254 文字

カレーは日本人にとって馴染みの深い食べ物の1つであり、好きな方は多いのではないのでしょうか。日本各地にあるカレー料理店はお店によって違いがあります。日本人が作る甘口の日本カレーや、ナンを使ったインドカレー

ーなど、カレーの種類は豊富にあります。特にインドカレーに関しては、何種類ものスパイスを使っており、そのお店でしか食べられない味わいがあります。また思い出に残るカレーというと、家庭のカレーを思い浮かべる方も多いかもかもしれません。例えば幼い頃に母親が作ってくれたカレーは母親にしか作れない特別な味と言えるでしょう。

【問.3】 自転車について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 近年、自転車を使って通勤する方が増えているようです。

キーワード1：通勤

キーワード2：健康

【模範解答 1】 260 文字

サラリーマン生活で電車やバスで通勤している方は多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

その中で朝の満員電車に揺られながら通勤することでストレスが溜まったり、疲れてしまったりという声も多いようです。満員電車にウンザリという方におすすめなのが、自転車通勤です。自転車であれば、満員の電車に乗る必要もなく、急なダイヤの乱れで困ることもなくなります。

さらには運動不足の解消につながり、体力もつくので健康な体づくりをすることができます。

また、朝に体を動かすことでストレス発散にもなり、気持ちよく1日をスタートすることができるのです。

【模範解答 2】 256 文字

健康のために自転車通勤をしている方もいるのではないのでしょうか。景色を楽しみながら運動ができるので、ジムなどの室内で体を動かすことが苦手な人にとっても良い運動法と言えるでしょう。また自転車なら開放的な移動が楽しめ、気分もリフレッシュすることができます。ただし、自転車も車道を走らなければならないため、運転時は自動車に巻き込まれないよう注意が必要です。さらに歩道を走行する時は歩行者に注意し、マナーを守って運転しなければなりません。マナーに注意の上で、健康増進やストレス発散に自転車を利用してみてはいかがでしょうか。

【模範解答 3】 250 文字

近年、職場からそう遠くない場所に住んでいる人は電車ではなく、自転車を通勤手段として使うことが増えているようです。自転車通勤のメリットとしては、通勤時のラッシュに巻き込まれないということが挙げられるでしょう。また、運動不足解消のために自転車を通勤手段として用いている方もいるのではないのでしょうか。そして本格的なロードバイクを購入している人はプライベートでも趣味としてツーリングを楽しまれている方も多いようです。そのため健康習慣としての自転車という通勤手段は、忙しい社会人の方にお勧めできるものではないでしょうか。

【問.4】 お正月について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。
- *書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。
- *この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】お正月を家族と過ごす方も多いのではないのでしょうか。

【模範解答 1】 344 文字

お正月は多くの方は仕事が休みであり、様々な過ごし方をされているようです。初売りセールに行く方や福袋を買いに街へと繰り出す方もいることでしょう。また、神社や寺院へ初詣に行く方や海外旅行に行く方もいるのではないのでしょうか。お正月は空いているようなので、ウィンタースポーツを楽しんだり、テーマパークに行き遊ぶ方もいたりするそうです。一方で、お正月は家から出ずに、テレビを見てのんびり過ごす、おせちやお雑煮などの正月料理を楽しむ、といった方もいることでしょう。ただ、正月太りという言葉があるように、のんびり過ごしすぎて体重が増えてしまった、という経験をされた方も多いのではないのでしょうか。お正月はのんびり出来る数少ない機会ではありますが、お正月の後に後悔しないような過ごし方をすると良いでしょう。

【模範解答 2】 329 文字

お正月をどのように過ごそうかと考えている人も多いのではないのでしょうか。実家に帰省する人、家で家族水入らずで過ごす人など、人によってその過ごし方は多種多様です。また、遠方に住んでいる人はなかなか会えない親戚や父母に会える機会でもあります。孫の顔が見えたとお正月を待ち遠しくしている人もいるでしょう。普段、仕事やプライベートで忙しくしていると、家族の時間や親戚の時間を満喫するというのが難しいかもしれません。しかし、お正月は1年のうちでゆっくり休める貴重な時間です。こたつでみかんを食べながら一家団欒してみるのも良いかもしれません。甥っ子や姪っ子などとカルタや羽根つきで遊んでみるのも良いでしょう。1年に1度しかないお正月を大切に過ごしてみたいかがでしょうか。

【模範解答 3】 340 文字

日本のお正月は、至るところで様々なイベントが施されています。デパートやファッションビル、大型ショッピングセンターではセールが行われ、家族連れや友達、恋人同士などで賑わうことでしょう。福袋を両手にたくさん抱えている人々をみるのは、この時期特有なのではないのでしょうか。またサッカーやラグビー、駅伝などスポーツ大会も行われており、特に箱根駅伝は毎年大学生の力走が多くファンを感動させてくれます。テレビでも中継されますが、生で試合観戦することを新年の楽しみとしている人もいるでしょう。その他には神社へ初詣に行き、新しい年の平和と幸福を祈願したり、おみくじをひくことで一喜一憂したりと楽しめる人もいることでしょう。新しい一年の始まりを、大切な人と有意義に過ごしてみたいかがでしょうか。

ライティング問題-総評-

第 27 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第 27 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4 択問題において、高得点の方とそうでない方との差が明白に確認できています。また、合

格された方はほぼ高得点でした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現など）が多くみられました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。
まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問 1 財布について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : ブランド キーワード 2 : おしゃれ

【解答例 1】

「おしゃれな人が財布に気を遣う理由として、財布は外出する際の利用頻度が高く、人目につくことが多から
です。」

上記解答例は、「おしゃれな人が～」からの一文で表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 1】

「おしゃれな人が財布に気を遣う理由として、財布は外出する際の利用頻度が高く、人目につきやすいことが挙
げられます。」

上記修正例では、ねじれを直し文意を整える修正をおこないました。
文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまう文章になりますので、注意しましょう。
また、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 2】

「財布には様々な種類があり、クレジットカードの多く入れることが出来るタイプなどがあります。」

上記解答例では、助詞である「の」の使用方法に誤りが見られます。

【修正例 2】

「財布には様々な種類があり、クレジットカードを多く入れることが出来るタイプなどがあります。」

上記修正例では、文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。
助詞の誤使用は読者に違和感を与えてしまうものです。書き終わった後に文章の見直しを行うだけで、間違いを

見つけることができます。助詞の誤使用には注意しましょう。

【解答例 3】

「財布には二つ折りタイプのものやがま口のものなど、様々な種類があります。」
「そのため、財布をプレゼントとして送る際は相手の好みに合わせて選びたいですね。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 3】

「そのため、財布をプレゼントとして送る際は相手の好みに合わせて選ぶとよいでしょう。」

上記修正例では「選びたいですね」の口語表現を「～とよいでしょう」という文語表現に修正を行いました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 4】

「財布をブランドのラインナップから選んだり、革や布などの素材から選ぶ方もいることでしょう。」

上記解答例では、対等関係を示す「たり」が2回使われておりません。

【修正例 4】

「財布をブランドのラインナップから選んだり、革や布などの素材から選んだりする方もいるのではないのでしょうか。」

上記修正例では、比較対象が対等になるよう文章を修正いたしました。対等表現が不自然だと読者に違和感を与えてしまう可能性があるため、注意しましょう。

【解答例 5】

「ブランド物を持つ人もいれば、使いやすさを重視した物を持つ人もいます。」

上記の解答例では、一文に助詞である「を」が多用された文章です。

【修正例 5】

「ブランド物を持つ人もいれば、使いやすさにこだわった物を持つ人もいます。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

問2 カレーについて240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1: 家庭 キーワード2: スパイス

【解答例1】

「様々な種類があり、何を买っていいのか迷う方が多いようです。」

上記の解答例では、主語がありません。

【修正例1】

「カレーには様々な種類があり、何を买っていいのか迷う方が多いようです。」

上記修正例では、「カレー」という主語を付けることで文意を整える修正を行いました。主語が明確になっていないと読者にとって読み難い印象を与えてしまいます。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例2】

「今晚の晩御飯はいつもと違うカレーを試してみたいかどうでしょうか。」

上記解答例では、「今晚」と「晩御飯」で晩についての繰り返しの表現となっております。

【修正例2】

「今日の晩御飯はいつもと違うカレーを試してみたいかどうでしょうか。」

上記修正例では、繰り返しとなっている表現箇所の修正を行いました。一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例3】

「その理由は様々な要素があり、入れる具材の種類や料理する行程の違いであったり、ルーの種類、使用するスパイスの種類などです。」

上記解答例は、対等関係を示す「たり」が2回使われておりません。また助詞の「の」が多用されております。

【修正例3】

「その理由は、入れる具材種類や料理する行程の違いであったり、使用するルーやスパイスの種類だったりと様々な要素があります。」

上記修正例では、比較対象が対等になるよう文章を修正いたしました。対等表現が不自然だと読者に違和感を与えてしまう可能性があるため、注意しましょう。

【解答例 4】

「カレーと言えば、それぞれの家庭の味を代表する料理の1つではないでしょうか。」

上記解答例は、一文に助詞である「の」が多用された文章です。

【修正例 4】

「カレーと言えば、各家庭の味を代表する料理の1つではないでしょうか。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 5】

「カレーが嫌いという方はそういないと思います。」

上記解答例は、「～と思われます」と主観的な表現が見られます。

【修正例 5】

「カレーが嫌いという方は少ないのではないのでしょうか。」

上記修正例では、「～と思われます」という表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまい試験では大きな減点対象となってしまいますまたそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので主観的な表現を使わないように注意しましょう。

問 3 自転車について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 通勤 キーワード 2 : 健康

【修正例 1】

「近年健康の為に通勤に自転車を利用したり、自転車で長距離の旅行に出かけたりする人が増えているようです。」

上記解答例は、一文に助詞である「に」が多用された文章です。

【修正例 1】

「近年健康の為、通勤で自転車を利用したり、自転車で長距離の旅行に出かけたりする人が増えているようです。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 2】

「健康ブームの一環として自転車で通勤している人間が多いといわれています。」

「少し前までは一駅前で降りてそこから勤務先まで歩くという話をよく聞きましたが、最近では自転車通勤をする方が増えているようです。」

上記解答例では、一文章の中で「人間」と「方」の表記ゆれがあります。

【修正例 2】

「健康ブームの一環として自転車で通勤している方が多いといわれています。」

上記修正例では、「方」に表記を統一しました。表記ゆれは読者に違和感を与えてしまいかねませんので、注意してください。また見直しを行うことで軽減できますので、文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 3】

「自転車通勤によるリスクの低下は、通勤距離が長いほど大きいといえます。」

上記の解答例では、「何がリスクの低下なのか」の説明が不足しているため、意味が通じにくい文章となっています。

【修正例 3】

「自転車通勤による健康へのリスクの低下は、通勤距離が長いほど大きいといえます。」

上記修正例では、文脈を鑑みそれに沿った言葉を補う修正しました。説明を省略した文章は意味が通りにくく読みにくい印象を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 4】

「また、自転車の趣味が高じてトライアスロンなどの競技参加する人も多くなっているようです。」

上記解答例では、助詞である「の」の使用方法に誤りが見られます。

【修正例 4】

「また、自転車の趣味が高じてトライアスロンなどに競技参加する人も多くなっているようです。」

上記修正例では、文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。

助詞の誤使用は読者に違和感を与えてしまうものです。書き終わった後に文章の見直しを行うだけで、間違いを見つけることができます。助詞の誤使用には注意しましょう。

【解答例 5】

「自転車は多くの方が使用したことのある、**身近かな**存在であるといえるのではないのでしょうか。」

上記解答例は、「身近かな」が誤字となります。

【修正例 5】

「自転車は多くの方が使用したことのある、**身近な**存在であるといえるのではないのでしょうか。」

上記修正例では、誤字を修正しました。「身近な」が正しい表現となります。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 4 お正月について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「お正月と言えば、**私は箱根旅行が一番思い出に残っています。**」

上記解答例では、「私は～思い出に残っています。」と主観的な表現がみられます。

【修正例 1】

「お正月になると、**箱根旅行など外出される方も多いのではないのでしょうか。**」

上記修正例では、文脈を鑑み「～方も多いのではないのでしょうか」と主観的な表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまいますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 2】

「お正月に**おせち料理という料理を**一般的な家庭では、食べることがあるのではないのでしょうか。」

上記解答例では「おせち料理という料理」と同じ内容を繰り返している表現が使用されているため、読者に読み難い印象を与えてしまう文章です。

【修正例 2】

「**一般的な家庭ではお正月におせち料理を**、食べることがあるのではないのでしょうか。」

上記修正例では、同じ表現となっている「という料理」を削除し、文意を整えました。同じ表現を削ることで、すっきりとした印象の文章を作ることができますので是非参考にしてください。

【解答例 3】

「お正月はおせち料理を食べたり、羽子板で遊んだりとする方も多いことでしょう。」
「普段忙しくしている分、思いつきのんびりと過ごしたいですよね。」

上記解答例は、一文章の中に口語表現と文語表現が混在しています。

【修正例 3】

「普段忙しくしている分、思いつきのんびりと過ごしてみてもいかがでしょうか。」

上記修正例では「過ごすのもいいですね」の口語表現を「いかがでしょうか」という文語表現に修正を行いました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 4】

「実家を離れている生活をしている方は、帰省して家族を一緒に過ごす方もいることでしょう。」

上記解答例では、助詞である「を」の使用方法に誤りが見られます。

【修正例 4】

「実家を離れている生活をしている方は、帰省して家族と一緒に過ごす方もいることでしょう。」

上記修正例では、文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。
助詞の誤使用は読者に違和感を与えてしまうものです。書き終わった後に文章の見直しを行うだけで、間違いを見つけることができます。助詞の誤使用には注意しましょう。

【解答例 5】

「お正月には、お年玉という新年のお祝いとして大人が子供にお金をあげるとう風習があります。」

上記解答例は、「あげるとう」が誤字となります。

【修正例 5】

「お正月には、お年玉という新年のお祝いとして大人が子供にお金をあげるという風習があります。」

上記修正例では、誤字を修正しました。「あげるという」が正しい表現となります。
特に WEB ライティングでは誤字脱字が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用や使い方**、**主観的な表現**、**口語表現と文語表現の混在**などが多く見受けられました。その他では、**誤字脱字**や**誤変換**などが目立っております。

特に、**主観的な表現は感想文のようになり読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認になりやすい文章ですので注意しましょう。**

また一文に情報を詰め込み過ぎしまうと、**助詞の連続使用**や**不自然な表現**など意図しないミスが多くなる場合があります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するようにしましょう。